

## 列島を揺らす地震が続いています。日頃の備えを大切に。

9月、10月と日本列島各地で大きな地震がいくつか起こっています。

- ・ 9月16日 石川県能登地方を震源とする、最大震度5弱の地震
- ・ 10月6日 岩手県沖を震源とする、最大震度5強の地震
- ・ 10月6日 鹿児島県大隅半島沖を震源とする、最大震度4の地震
- ・ 10月7日 千葉県北西部を震源とする、最大震度5強の地震

10月上旬は短期間で大きな地震が続きました。特に、鹿児島県大隅半島沖の地震では宮崎県内でも緊急地震速報が流れ、びっくりした人もいたのではないかと思います。また、千葉県北西部を震源とする地震では、首都圏ということもあり、交通網がマヒし、通勤や通学へ大きな影響をもたらしたことが報道されました。いずれも、津波の心配はないとのことでしたが、今後、南海トラフ大地震が予想されているように、津波をもたらす地震が起こるかもしれません。

ところで、皆さんは門川町内にどれくらいの速さで津波が到達するか知っているでしょうか？門川町で最大規模での地震が起こったとき、その津波の高さはなんと「12m」で、町内に到達する時間は「約16分」と想定されています。つまり、学校にいるとき、登下校中や家にいるときに大きな地震がきたら、16分以内で高台にすばやく避難することが必要になってきます。

「16分間」は長いように感じる人も多いと思いますが、逃げるかどうかの判断が遅くなったり、「まあ大丈夫だろう。」という気持ちでいたりすると、あっという間に津波に飲み込まれてしまいます。私たちは自分の命は自分で守る気持ちを持って、家族や周囲の方々の命が奪われることのないように危機意識を常に持つておくことが大切です。

## 学校で大きな地震が起きたときは・・・

大地震が起きたら、1年生は北校舎3階へ、2、3年生は管理棟3階に素早く避難することはすでにお伝えしましたが、教室以外で授業を受けているときや、部活動中に地震が起こったらどうするかをまとめてみました。

もしもあなたが・・・

- 北校舎にいたら ⇒ 北校舎の3階に避難！
- 管理棟にいたら ⇒ 管理棟の3階に避難！
- グラウンド・体育館にいたら ⇒ 自分から近い方の校舎3階に避難！
- 登下校中であつたら ⇒ 自分から近い方の校舎3階に避難！



避難訓練は教室からの移動が基本になっていますが、「移動教室の時はどうするか。」「部活動の時はどうするか。」・・・自分でシミュレーションをしていきましょう。

## 非常持ち出し品の紹介

非常時に持ち出せると安心なものの一覧です。ご家庭の備蓄を今一度見直してみてください。

### 1：身につけておきたい常備持ち出し品の一覧

- ・飲料水(500ml程度)・携帯食(チョコレート、キャンディ、栄養補助食品など)
- ・笛、ホイッスル・懐中電灯・携帯ラジオ ・現金(公衆電話用に10円、100円玉)
- ・その他:筆記用具、身分証明書、ハンカチ、マスク、常備薬など

### 2：避難時に必要な一次持ち出し品の一覧

- ・非常持ち出し袋(リュックや背負える袋タイプのもの) ・飲料水(1人1.5L程度)
- ・非常食(乾パン、缶詰など、そのまま食べられるもの) ・ヘルメット ・現金 ・雨具
- ・手袋 ・運動靴 ・懐中電灯 ・携帯ラジオ ・万能ナイフ ・ロープ ・救急セット
- ・その他:身分証明書、筆記用具、油性マジック、常備薬、マスク、ウェットティッシュ、使い捨てカイロ、タオル、ポリ袋、防寒シートなど

私自身、この仕事を任されるまで家庭の備蓄を考えたことがありませんでした。今は非常時に備え、防災用品を準備しています。ホームセンター等で購入できますので、検討してみてください。

## 門川町下校時一斉避難訓練が行われます

11月17日(水)に、門川町下校時一斉避難訓練が行われます。この訓練は、町内の小中学校に通う児童生徒が、下校中に大震災が発生し町内に津波が押し寄せる、ということを想定して行われるものです。町教育委員会、町役場、町消防団、町内各地区等の大きな協力の下、児童生徒の災害時における防災・減災実践力を高めることを目的に行われるものです。防災行政無線で大津波警報が出されると、生徒は、学校から自宅までの通学経路のなかにある避難所へ避難をします。目標は、門川町への津波到達予想時間である「16分以内」の避難です。今回、中学生を対象に設定される避難場所は次の通りとなっています。

門川中3階・門川小屋上・中央公民館・南ヶ丘公民館・門川神社・門川町役場新庁舎・五十鈴小体育館・城ヶ丘児童公園・平城保育所・草川小屋上・中村公民館・心の杜・加草共同墓地・庵川西近隣公園・須賀崎貯水タンク場(タンク山)

生徒たちには、緊張感をもって命を守る行動を取れるようにしてもらいたいと思っています。次号では、この訓練の様子をお伝えします。

## あなたも挑戦！ 防災クイズ ○? ×?

- Q1. 授業中に大きな地震が起こったら、揺れている間は机の下にもぐる。【      】
- Q2. 寝ているときに地震が起きたときは、布団にもぐりこむ。【      】
- Q3. 災害が起きたとき、家の外へ逃げるときは、裸足で飛び出さず靴を履く。【      】
- Q4. 地震や火事で建物から外に出るときは、エレベーターを使って逃げる。【      】
- Q5. 外で地震が起きたとき、近くにガソリンスタンドがあればそこに逃げればよい。【      】
- Q6. 台風や大雨が降っているときには、まず、川の状態を確認する。【      】
- Q7. 火事で部屋に煙がたくさん入ってきたときは、姿勢を低くして逃げる。【      】
- Q8. おぼれている人がいるときは、すぐに自分が泳いでいって助ける。【      】
- Q9. 服に火がついたときは、走り回って消す。【      】
- Q10. 消火器を使うときは、まずノズルを火に向ける。【      】

### ★解答★

- Q1 【○】 落下物から身を守るため、一旦、机の下に潜りましょう。その後、揺れが収まったら落ち着いて安全な場所に移動しましょう。
- Q2 【○】 家が安全な場合は、揺れで目覚めたら寝具に潜り込むか、ベッドの下に入り、落下物から身の安全を確保しましょう。
- Q3 【○】 運動靴などの脱げにくくて、動きやすい履き物をはきましょう。裸足は、がれきで足の裏を怪我するため危険です。
- Q4 【×】 故障する可能性が高いので階段を使用して避難しましょう。
- Q5 【○】 意外かもしれませんが、建築基準がとてもしっかりしているため安全な建物となっています。石油製品は厚いコンクリートに覆われた地盤のなかに入れているため、安全です。
- Q6 【×】 家を出てから戻るまでに災害に巻き込まれる危険があるので外に出ないようにし、テレビや防災無線で情報収集しましょう。
- Q7 【○】 煙の中を逃げるときは、できるだけ姿勢を低くし、煙を吸わないようにしましょう。
- Q8 【×】 おぼれている人につかまれて、自分もおぼれるかもしれないので、助けを呼びましょう。また、川に入らないで、浮き輪などを投げて助けましょう。
- Q9 【×】 服に火がついたときは、あわてて走り回ってはいけません。火が小さい時は、もみ消すか水をかけるようにし、火が大きければ、地面を転がって砂で消すか、水をかけるか、または消火器で消火するようにしましょう。
- Q10 【×】 消火器の使い方は、最初に安全ピンを引き抜きます。